

CONTENTS

- 1 東洋インキグループの理念
- 2 統合レポート2022について
- 3 東洋インキグループのあゆみ
- 5 東洋インキグループの姿
- 7 トップメッセージ

東洋インキグループの価値創造

- 13 2050年を見据えた
東洋インキグループの価値創造
- 15 企業と社会の持続的成長を目指す価値創造モデル
- 17 価値創造の源泉となる資本
- 19 価値創造の基盤となる強み
- 23 持続的成長を実現する中期経営計画「SIC-II」の進捗
- 31 サステナビリティマネジメント
- 35 TCFD提言に基づく気候変動情報開示

統合レポート2022について

〈編集方針〉

当社グループの全体像と価値創造ストーリーを分かりやすくお伝えすることを旨として、当社グループの経営戦略、事業、コーポレート・ガバナンス、環境や社会への取り組みに関する過去・現在・未来を統合的にまとめています。作成にあたっては、価値報告財団(VRF)の「国際統合報告フレームワーク」および経済産業省の「価値協創ガイダンス」などを参照しています。2回目の発行となる今回は、価値創造ストーリーの充実化に加えて、TCFD提言への対応や、2022年2月に公表したサステナビリティビジョン「TSV2050/2030」に関する情報開示を充実させました。なお、財務情報の詳細については、金融庁に提出している有価証券報告書を、非財務情報の詳細については、2022年9月発行予定の「サステナビリティデータブック」をご参照ください。

将来見通しに関する注意事項

本レポートに記載されている意見や見通しは、レポート作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではありません。このため将来の業績は当社の見通しとは異なる可能性があります。

東洋インキグループの事業

- 41 ■ 色材・機能材関連事業
- 43 ■ ポリマー・塗加工関連事業
- 45 ■ パッケージ関連事業
- 47 ■ 印刷・情報関連事業

ガバナンス

- 49 社外取締役からのメッセージ
- 51 コーポレート・ガバナンス
- 56 マネジメント一覧
- 58 リスクマネジメント
- 60 コンプライアンス

コーポレートデータ

- 61 財務・非財務ハイライト
- 63 財務情報
- 76 株式情報
- 77 グループ会社情報
- 78 社外からの評価

〈報告対象期間〉

2021年1月1日～2021年12月31日(2021年度)

※一部の情報については、2020年以前や2022年以降の内容を含んでいます。

〈報告対象範囲〉

本報告書の記事は、東洋インキグループ(東洋インキSCホールディングス株式会社、連結子会社および持分法適用関係会社)を報告範囲としています。報告範囲が異なる事項については、対象とする報告範囲を注記しています。

〈参考ガイドライン〉

- ・価値報告財団(VRF)「国際統合報告フレームワーク」
- ・経済産業省「価値協創ガイダンス」
- ・GRI「サステナビリティ・レポート・スタンダード」
- ・TCFD「気候関連財務情報開示タスクフォースの提言」



〈発行年月〉

日本語版 : 2022年7月 (次回発行予定: 2023年7月)

英語版 : 2022年9月予定 (次回発行予定: 2023年9月)

簡体中文版 : 2022年9月予定 (次回発行予定: 2023年9月)

〈お問い合わせ先〉

東洋インキSCホールディングス株式会社 グループ広報室

〒104-8377 東京都中央区京橋2丁目2-1

E-MAIL : info@toyoinkgroup.com(総合窓口)